

熊本県立大学における留学・研修制度について

	交換留学			短期研修				オンライン留学	その他
国名	韓国	アメリカ	台湾	韓国	アメリカ	台湾	タイ	フィリピン	欧米・オセアニア等
名称	祥明大 schools	モンタナ州立大学 ビルングス校 (MSUB)	開南大 schools	祥明大 schools	モンタナ州立大学 ビルングス校 (MSUB)	開南大 schools	カセサート大学	デラサール大学CIESOL	SAF*留学
期間	3月～12月 10ヶ月間	9月～翌5月 9ヶ月間	9月～翌7月 10ヶ月間	9月中旬 8日間	2月～3月 約4週間	8月中～下旬 15日間	2月～3月 13日間	9月 3週間	プログラムによる
内容	<p>単位互換及び授業料相互不徴収を内容とした留学制度で、本学に在学したまま留学ができます。本学在学中の学部学生であれば、誰でも応募することができます。留学先で修得した単位は、科目により学部教授会の承認を得て単位認定されます。</p> <p>※累積GPA2.5以上が目安</p>  	<p>忠清南道にある天安キャンパスで、韓国語や韓国の歴史、日本との文化比較などを学ぶことができます。</p>	<p>モンタナの自然豊かな環境のもと、大学内・外のイベントや活動を通して、活きた英語を学ぶことができます。</p>	<p>台湾の学生や他国からの留学生とともに英語でビジネスに関する知識を学べるInternational Honors Program(IHP)を受講することが可能です。</p> 	<p>1ヶ月間の語学学習と文化体験を目的とした語学研修に参加できます。ホームステイを通じて海外の文化や習慣を経験することができます。</p> 	<p>中国語または英語の授業と台湾文化を体験。語学学習だけでなく、台湾市内の散策や台湾料理体験など様々な体験を通じて、台湾の文化をじっくり楽しめます。現地チューターによる課題の添削や、発音練習などのサポートを受けることができます。</p>	<p>カセサート大学（バーンケンキャンパス）の寮に滞在し、文化体験やタイ語研修等を通してタイの社会・文化に触れるとともに、学生同士の直接対話を通して相互の交流を深めることを目的としています。</p> 	<p>英会話やベーシックビジネスイングリッシュなど、クラス分けテストにより自分のレベル（12段階）に応じた効果的な英語学習ができます（全学共通科目のGlobal Languagesの単位認定対象となる可能性あり）。</p> 	<p>SAF大学ネットワークに加盟の欧米やオセアニアの約50の大学の中から留学プログラム（2週間の短期プログラムやサマーセッション、1年間の長期留学など）を選ぶことができます。</p> <p>*SAF (Study Abroad Foundation) …2000年に設立された米国インディアナ州認可の非営利教育機関</p>
語学条件目安	韓国語能力試験(TOPIK) 3級以上 及びそれに相当する韓国語能力を有すること	TOEFL iBT® 68点以上 TOEFL ITP® 515点以上	TOEIC® 600点以上 TOEFL iBT® 42-71点以上	語学条件なし	語学条件なし ※参加までに英語力向上を目指すこと	語学条件なし	語学条件なし	語学条件なし ※事前にプレメントテストとZOOMによる面談あり	プログラムによる
費用	<p>約50万円</p> <p>※本学授業料及び現地生活費を除く</p> <p>渡航費:往復約10万円、 寮費:約20万円、 海外危機管理サービス会費・保険料:約8万円、 教材費、手数料、使用料、雑費等、 ビザ申請や予防接種の費用等</p>	<p>約190万円</p> <p>※本学授業料及び現地生活費を除く</p> <p>渡航費:往復約30万円、 寮費:約144万円、 海外危機管理サービス会費・保険料:約8万円、 教材費、手数料、使用料、雑費等、 ビザ申請や予防接種の費用等</p>	<p>約35万円</p> <p>※本学授業料及び現地生活費を除く</p> <p>渡航費:往復約10万円、 寮費:約15万円、 海外危機管理サービス会費・保険料:約8万円、 教材費、手数料、使用料、雑費等、 ビザ申請や予防接種の費用等</p>	<p>約9万円</p> <p>渡航費、 海外危機管理サービス会費・保険料等</p>	<p>約80万円</p> <p>プログラム費用:35万円程度、 渡航費、 海外危機管理サービス会費・保険料等</p>	<p>約20万円</p> <p>研修費用12万円程度、 渡航費、 海外危機管理サービス会費・保険料等</p>	<p>約20万円</p> <p>渡航費、 食費、 海外危機管理サービス会費・保険料等</p>	<p>約5万円～6万円</p>	<p>プログラムによる</p> 

【奨学金・助成金について】

- 学生交流協定に基づき実施される交換留学等については、日本学生支援機構の「海外留学支援制度」又は「熊本県立大学 短期派遣留学生支援奨学金制度」に申請することができます。
- 文学部英語英米文学科の一定期間以上の留学・研修を行う学生は「熊本県立大学 小辻梅子奨学金」に申請することができます。
- 海外への留学・研修を行う学生（後援会会員のみ）に期間に応じた助成金を支給しています。

- 海外の大学等で履修した外国語に関わる授業科目について修得した単位で、本学の基準を満たした場合、「Global Languages I・II」の単位とすることができます（2023年以降入学の全学部の学生対象）。
- 海外の大学等で履修した授業科目について修得した単位で、本学の基準を満たした場合、単位として認め「Global Studies I・II・III」の単位とすることができます（2023年以降入学の全学部の学生対象）。
- 英語英米文学科では、協定校への留学、もしくはSAF (Study Abroad Foundation) のプログラムについて、本学の基準を満たした場合、「Studying Abroad I・II」の単位とすることができます（2022年以降入学の英語英米文学科の学生対象）。
- 休学中（ワーキングホリデー等）におけるプログラムの参加は単位認定とはなりません。
- 状況に応じて、各プログラムは中止や延期、もしくはオンラインでの実施に変更となることがあります。